

「中小企業の景況感に関する調査」集計結果

【略称：東商けいきょう】

平成19年7～9月期

【今回調査のポイント】

中小企業の景況感は悪化傾向が続いている。(1ページ参照)

○調査項目	1. 業況	: 1ページ
	2. 売上	: 3ページ
	3. 採算（経常利益）	: 5ページ
	4. 資金繰り	: 7ページ
	5. 民間金融機関の貸出姿勢	: 9ページ

【調査の概要】

○調査期間：平成19年8月29日～9月5日

○調査対象：東京23区内の中小企業2,211社

○調査方法：FAXおよび経営指導員による聴き取り

○回答数：870社（回答率39.3%）

※有効回答企業の業種別構成

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| ・製造業 237社 (27.2%) | ・建設業 126社 (14.5%) | ・小売業 160社 (18.4%) |
| ・卸売業 139社 (16.0%) | ・サービス業 208社 (23.9%) | |

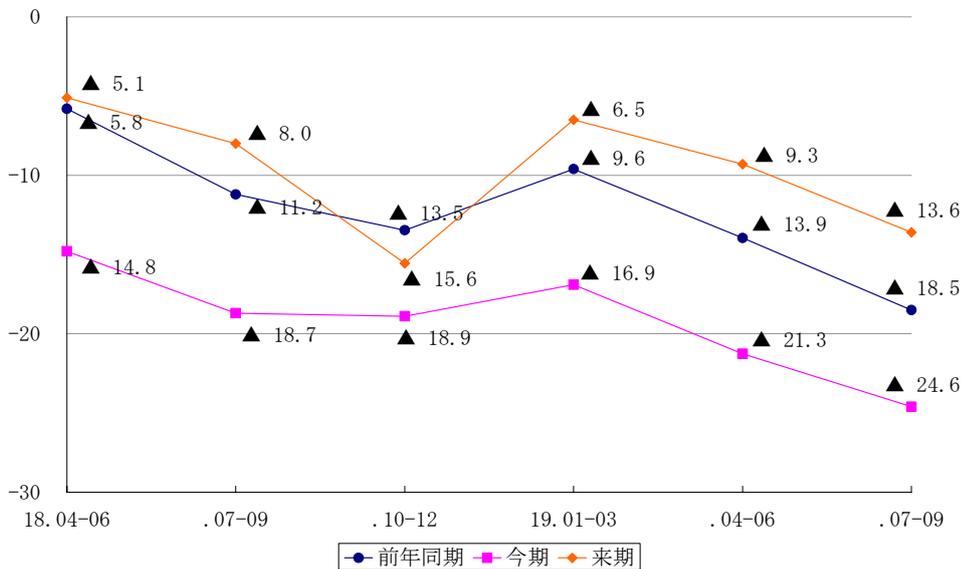
平成20年1月

東京商工会議所 中小企業部

1. 業況

○全業種の「今期の業況水準DI」は▲24.6（前期比▲3.3ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。

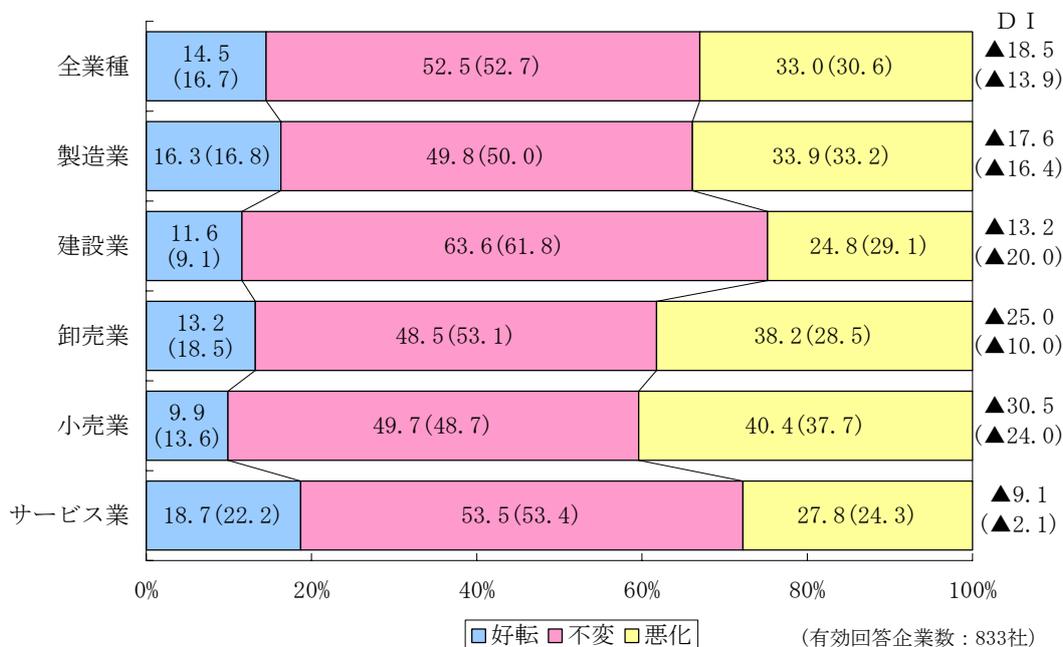
業況DIの推移（全業種）



- ・全業種の「業況DI」は、前年同期比、今期水準、来期見通しのいずれも2期連続してマイナス幅が拡大した。

【質問1】前年同期（平成18年7～9月期）と比べた今期（平成19年7～9月期）の業況（自社）はどうか。

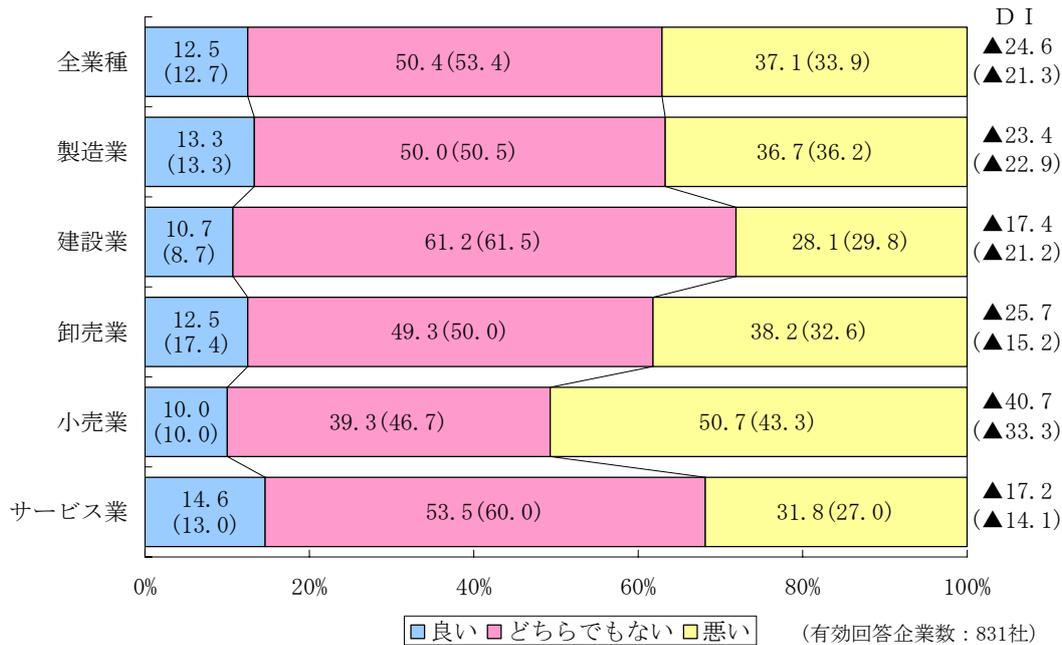
前年同期と比べた今期の業況（括弧内は前期）



- ・全業種の「前年同期と比べた今期の業況DI」は▲18.5（前期比▲4.6ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

【質問2】 今期（平成19年7～9月）の業況（自社）水準をどのように感じますか。

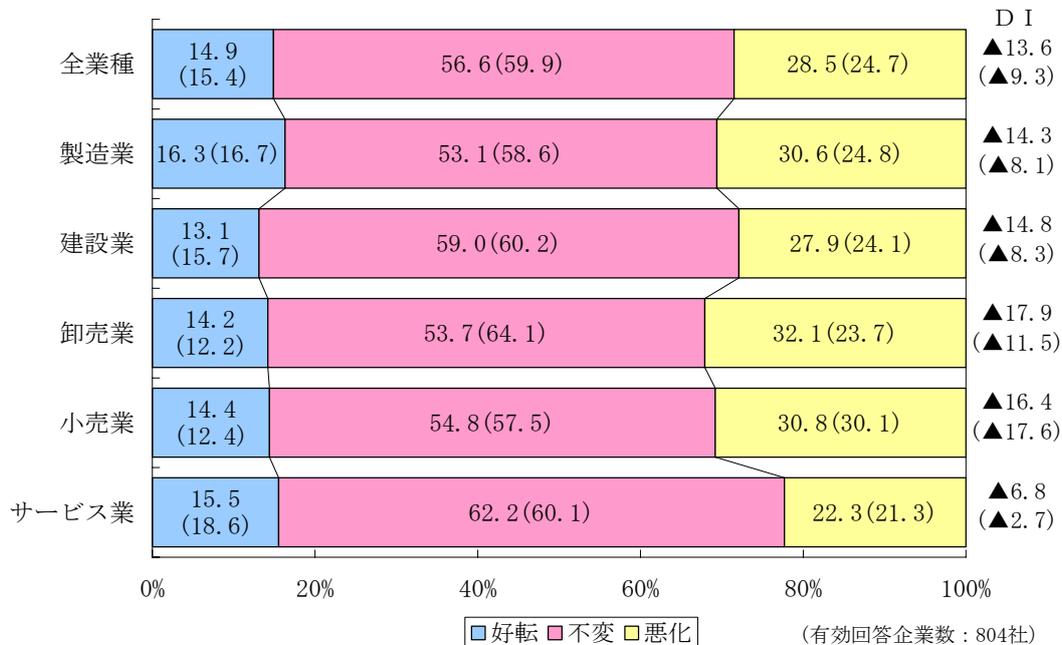
今期の業況水準（括弧内は前期）



- ・全業種の「今期の業況水準DI」は▲24.6（前期比▲3.3ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

【質問3】 前年同期（平成18年10～12月期）と比べた来期（平成19年10～12月期）の業況（自社）の見通しはどうか。

前年同期と比べた来期の業況の見通し（括弧内は前期）

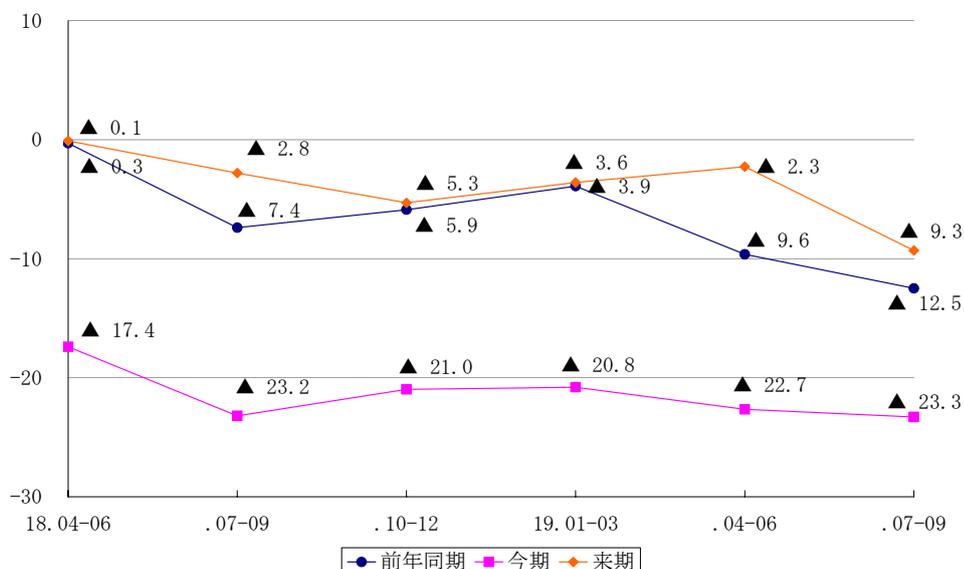


- ・全業種の「前年同期と比べた来期の見通しDI」は▲13.6（前期比▲4.3ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

2. 売上

○全業種の「今期の売上水準DI」は▲23.3（前期比▲0.6ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。

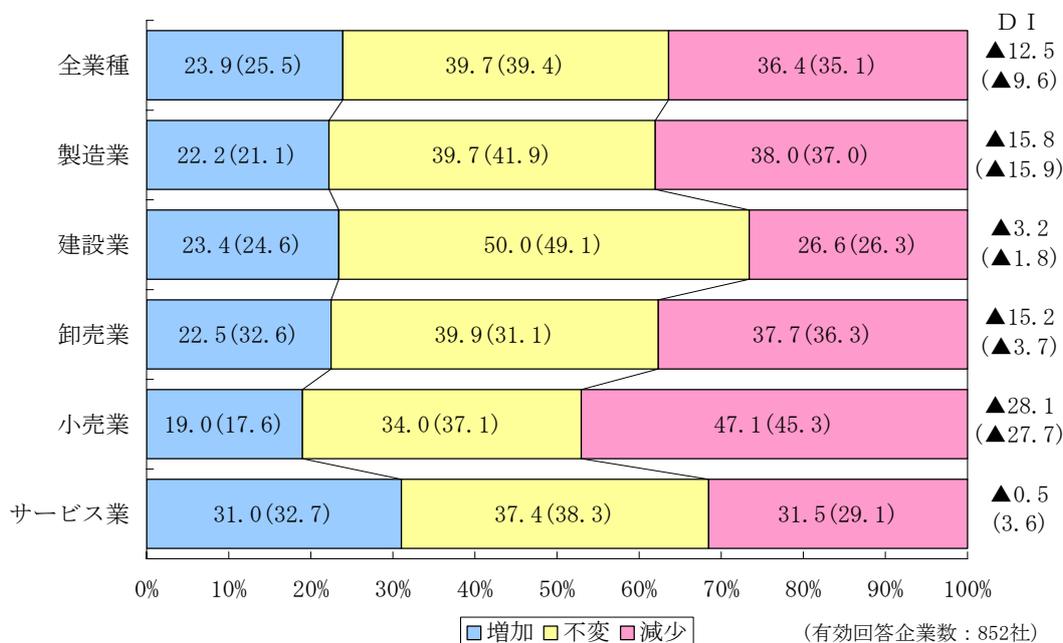
売上DIの推移(全業種)



- ・全業種の「売上DI」は前年同期比、今期水準、来期見通しのいずれもマイナス幅が拡大した。

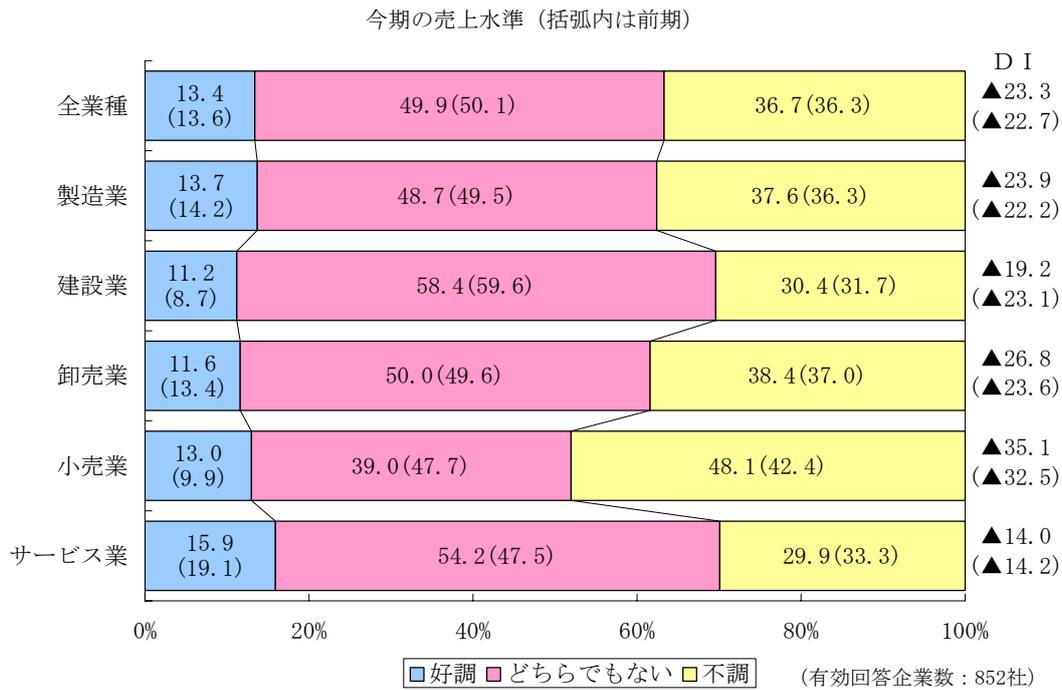
【質問4】前年同期（平成18年7～9月期）と比べた今期（平成19年7～9月期）の売上状況はどうか。

前年同期と比べた今期の売上状況（括弧内は前期）



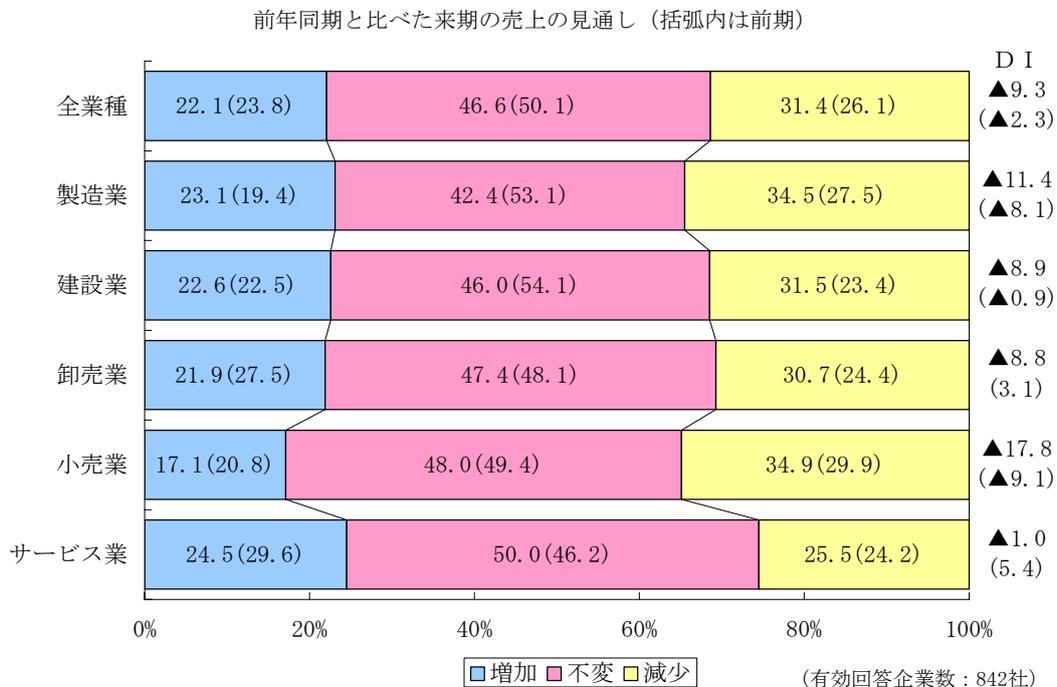
- ・全業種の「前年同期と比べた今期の売上DI」は▲12.5（前期比▲2.9ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大し、サービス業ではプラスからマイナスに転じた。

【質問5】 今期（平成19年7～9月期）の売上水準をどのように感じますか。



- ・全業種の「今期の売上水準DI」は▲23.3（前期比▲0.6ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が拡大した。

【質問6】 前年同期（平成18年10～12月期）と比べた来期（平成19年10～12月期）の売上の見通しはどうか。

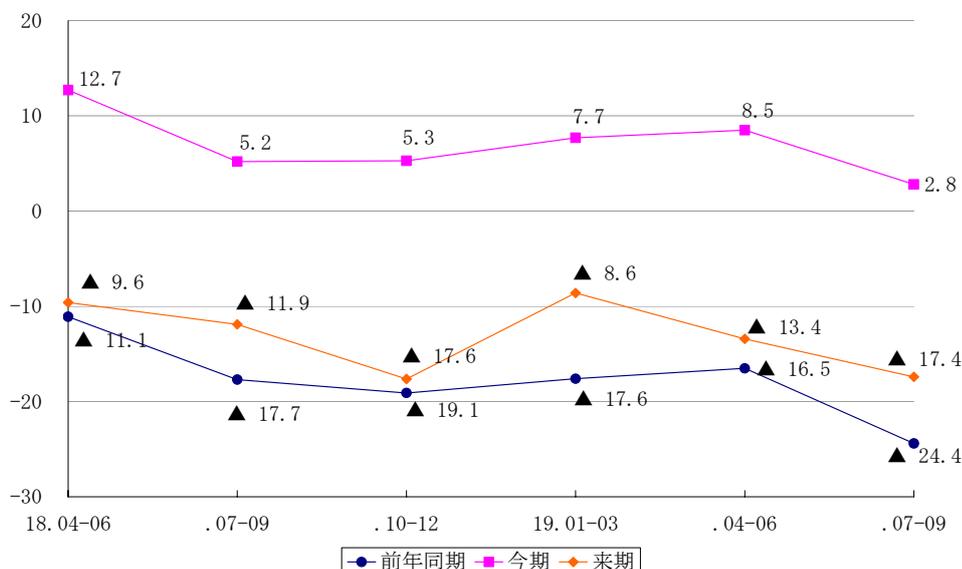


- ・全業種の「前年同期と比べた来期の売上見通しDI」は▲9.3（前期比▲7.0ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業、建設業、小売業でマイナス幅が拡大し、卸売業とサービス業でプラスからマイナスに転じた。

3. 採算（経常利益）

○全業種の「前年同期と比べた今期の採算DI」は▲24.4（前期比▲7.9ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。

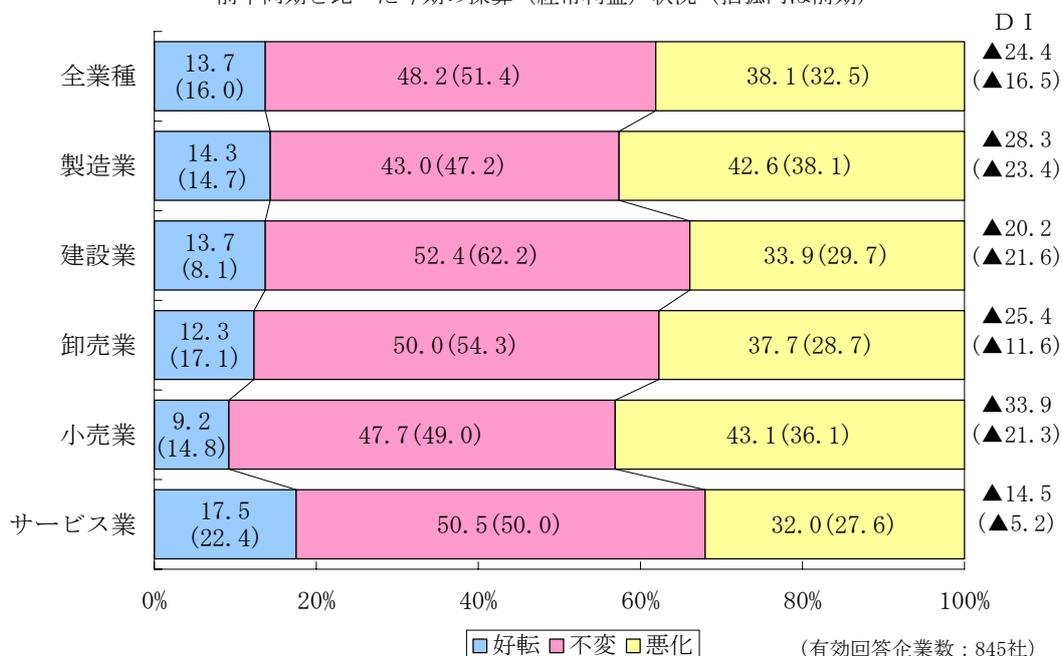
採算DIの推移（全業種）



- ・全業種の「採算DI」は前年同期比、来期見通しにおいてマイナス幅が拡大した。

【質問7】前年同期（平成18年7～9月期）と比べた今期（平成19年7～9月期）の採算（経常利益）状況はどうか。

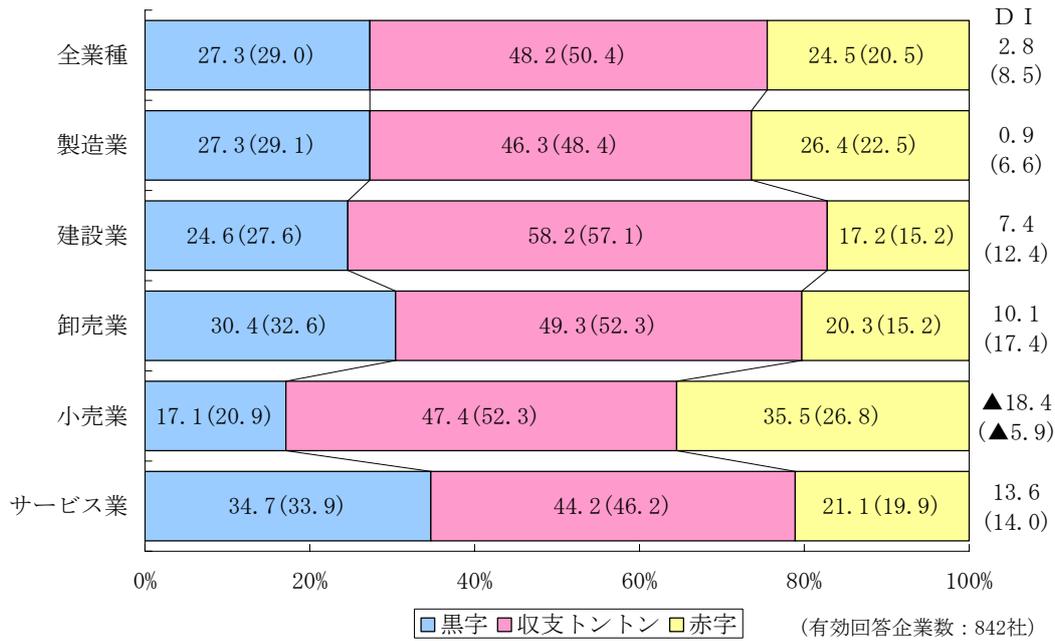
前年同期と比べた今期の採算（経常利益）状況（括弧内は前期）



- ・全業種の「前年同期と比べた今期の採算DI」は▲24.4（前期比▲7.9ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

【質問8】 今期（平成19年7～9月）の採算（経常利益）水準はどうか。

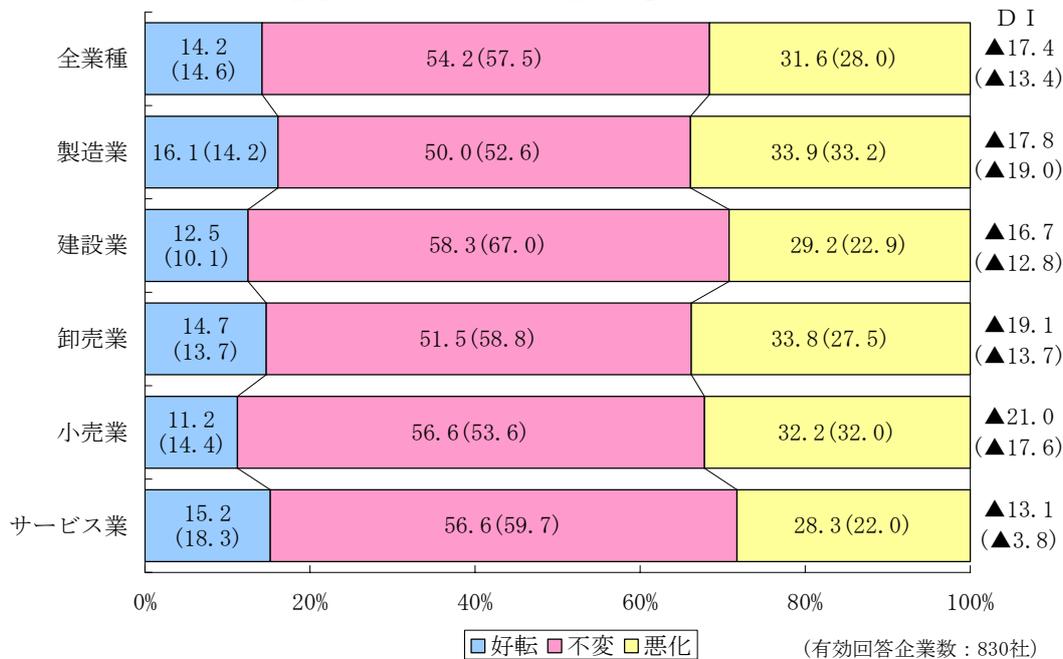
今期の採算（経常利益）水準（括弧内は前期）



- ・全業種の「今期の採算水準DI」は2.8（前期比▲5.7ポイント）となり、プラス幅が縮小した。
- ・業種別でみると、製造業、建設業、卸売業、小売業でプラス幅が縮小し、小売業でマイナス幅が拡大した。

【質問9】 前年同期（平成18年10～12月期）と比べた来期（平成19年10～12月期）の採算（経常利益）の見通しはどうか。

前年同期と比べた来期の採算（経常利益）の見通し（括弧内は前期）

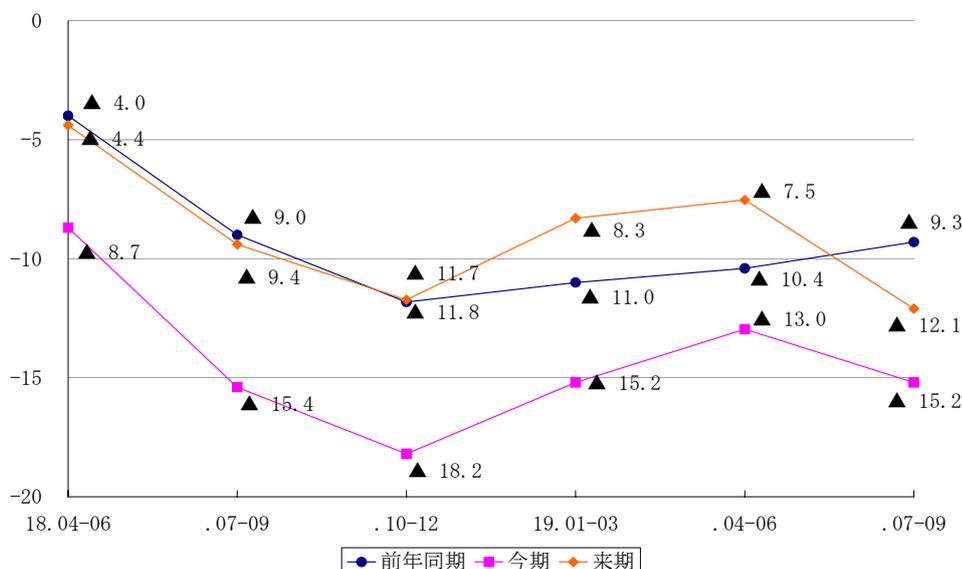


- ・全業種の「前年同期と比べた来期の採算見通しDI」は▲17.4（前期比▲4.0ポイント）となり、2期連続してマイナス幅が拡大した。
- ・業種別にみると、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

4. 資金繰り

○全業種の「今期の資金繰り水準 DI」は▲15.2（前期比▲2.2ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。

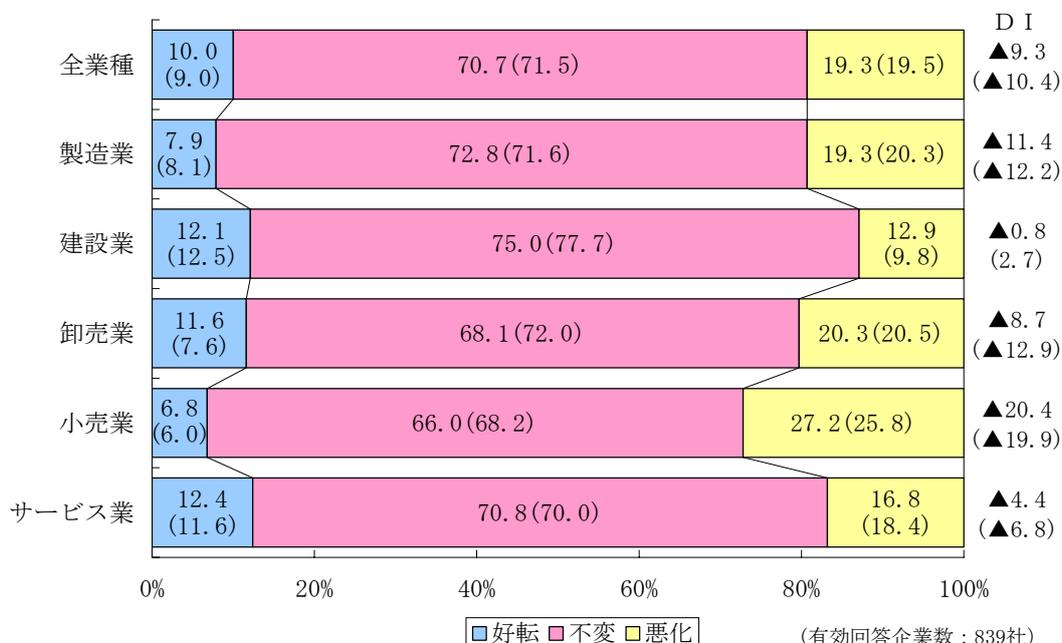
資金繰りDIの推移（全業種）



- ・全業種の「資金繰りDI」は今期水準、来期見通しにおいてマイナス幅が拡大した。

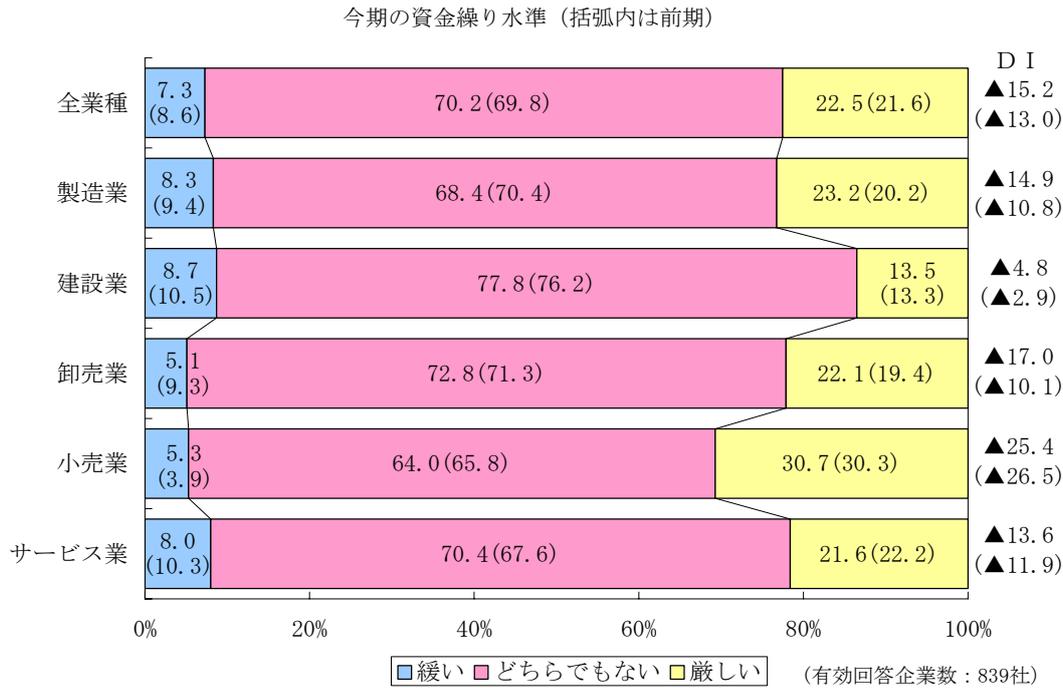
【質問10】前年同期（平成18年7～9月期）と比べた今期（平成19年7～9月期）の資金繰り状況はどうか。

前年同期と比べた今期の資金繰り状況（括弧内は前期）



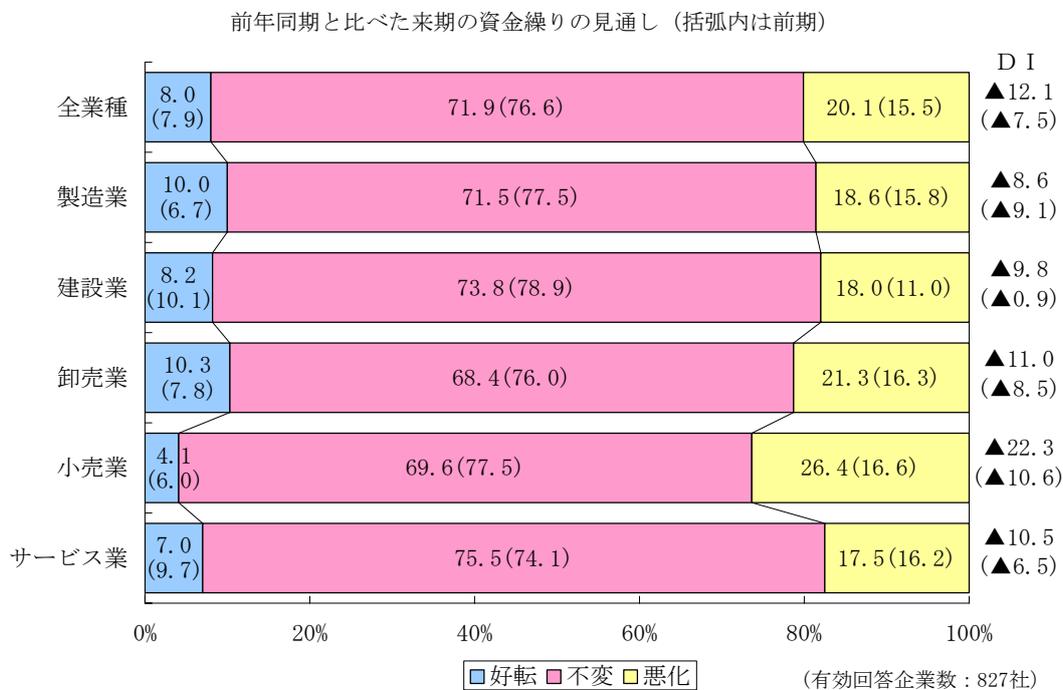
- ・全業種の「前年同期と比べた今期の資金繰りDI」は▲9.3（前期比+1.1ポイント）となり、マイナス幅が縮小した。
- ・業種別で見ると、建設業でプラスからマイナスに転じ、小売業でマイナス幅が拡大した。

【質問 1 1】 今期（平成 19 年 7～9 月期）の資金繰り水準をどのように感じますか。



- ・全業種の「今期の資金繰り水準DI」は▲15.2（前期比▲2.2ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

【質問 1 2】 前年同期（平成 18 年 10～12 月期）と比べて来期（平成 19 年 10～12 月期）の資金繰りの見通しはどうか。

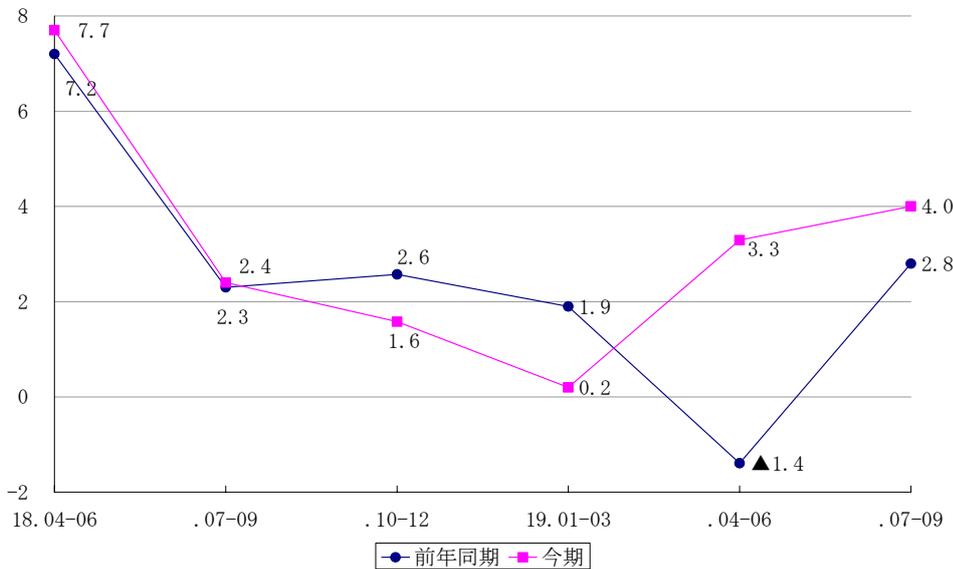


- ・全業種の「前年同期と比べて来期の資金繰り見通し DI」は▲12.1（前期比▲4.6ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

5. 民間金融機関の貸出姿勢

○全業種の「今期の民間金融機関の貸出姿勢DI」は4.0（前期比+0.7ポイント）となり、2期連続してプラス幅が拡大した。

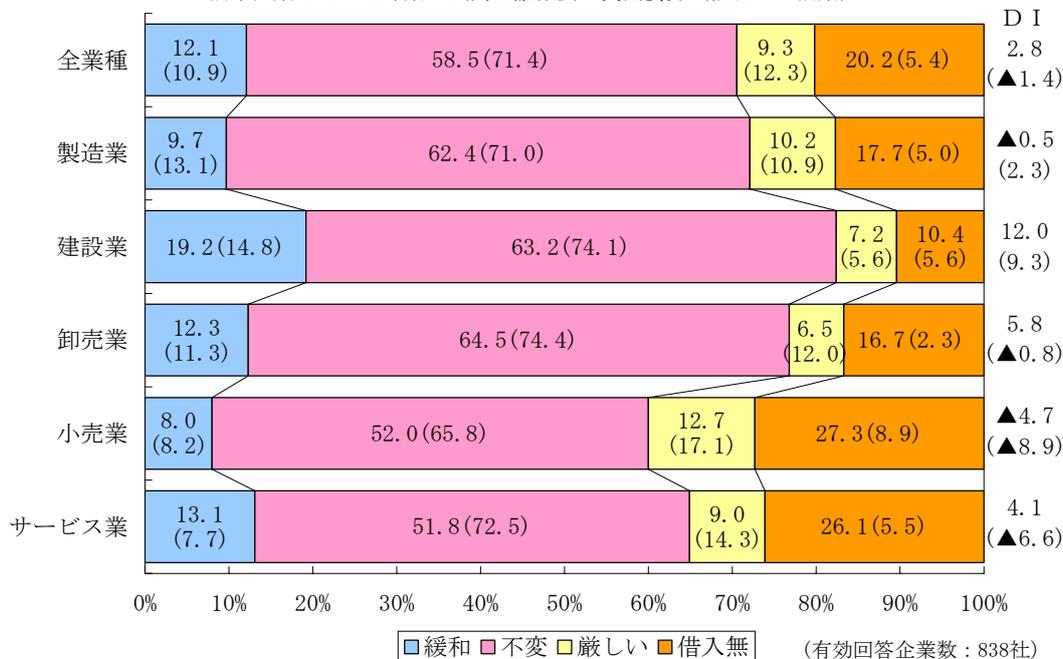
貸出姿勢DIの推移（全業種）



- ・全業種の「民間金融機関の貸出姿勢DI」は前年同期比、今期水準においてプラス幅が拡大した。

【質問13】今期（平成19年7～9月期）の民間金融機関の貸出姿勢は、前年同期（平成18年7～9月期）と比べて変化がありましたか。

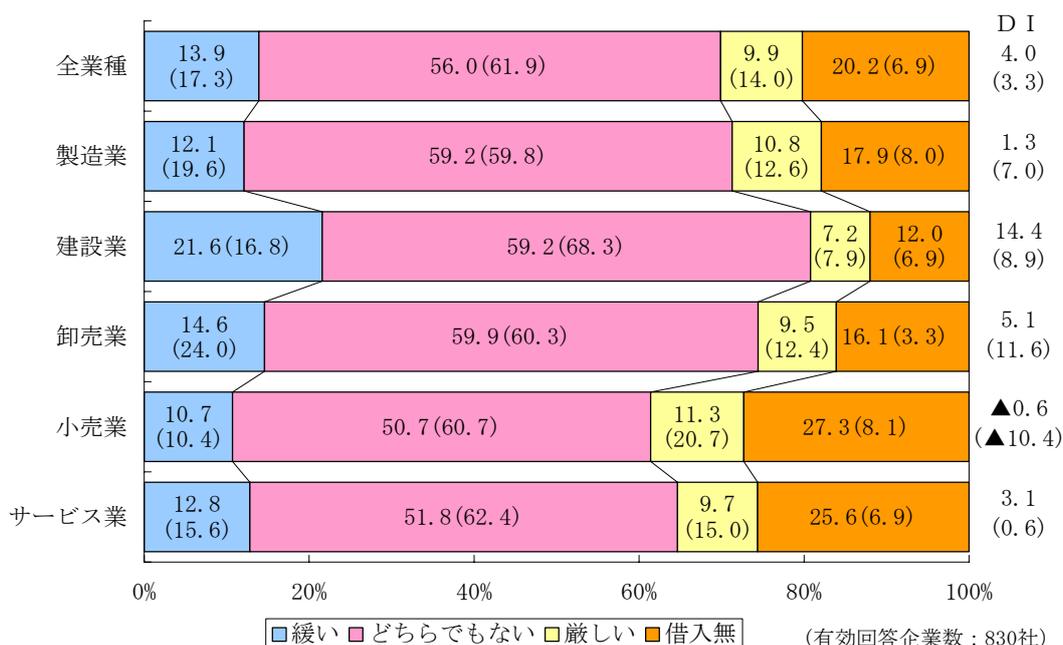
前年同期と比べた今期の民間金融機関の貸出姿勢（括弧内は前期）



- ・全業種の「前年同期と比べた今期の民間金融機関の貸出姿勢DI」は2.8（前期比+4.2ポイント）となり、マイナスからプラスに転じた。
- ・業種別にみると、製造業でプラスからマイナスに転じた。

【質問14】今期（平成19年7～9月期）の民間金融機関の貸出姿勢の水準をどのように感じますか。

今期の民間金融機関の貸出姿勢の水準（括弧内は前期）



- ・全業種の「今期の民間金融機関の貸出姿勢DI」は4.0（前期比+0.7ポイント）となり、2期連続してプラス幅が拡大した。
- ・業種別でみると、製造業と卸売業でプラス幅が縮小した。

- ※ 本集計結果におけるDI値とは、「好転」「良い」「増加」「好調」「黒字」「緩和」「緩い」とする企業の割合から、「悪化」「悪い」「減少」「不調」「赤字」「厳しい」とする企業の割合を差し引いた値を表す。
- ※ 本集計結果における前期とは、平成19年4月～6月期調査を表す。
- ※ 全ての質問について、割合は四捨五入を行っているため、必ずしも合計が100.0%にならない
- ※ 本調査結果の集計にあたっては、独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施している「中小企業景況調査」の調査結果を一部活用している。